

第3次中野市生涯学習基本構想策定に係るアンケート調査概要(一般向け)

1 調査対象

(1)人数:2,000人(18歳～29歳 350人、30歳から39歳 330人、40歳から49歳 330人、50歳から59歳 330人、60歳から69歳 330人、70歳以上 330人) (2)男女比:50%ずつ (3)地区:自動抽出

2 調査方法

市民満足度調査の内容を加味して調査する

3 調査項目(選択方式・一部記入)

		質問内容	調査目的	詳細	前回
基礎項目	問1	(1) 性別	状況把握	・回答者の属性を把握し、他項目との組み合わせによって現状等を分析する	有
		(2) 年齢	状況把握	・回答者の属性を把握し、他項目との組み合わせによって現状等を分析する	有
		(3) 居住地区	状況把握	・回答者の属性を把握し、他項目との組み合わせによって現状等を分析する	有
生活状況	問2	(1) 仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)の考え方	状況把握	・生活時間の現状把握をする	有
		(2) 「仕事」「家庭生活」「地域・個人の生活」(地域活動、学習、趣味、付き合い等)の優先度	状況把握	・生活時間の現状把握をする	有
	問3	(1) 余暇時間の有無	状況把握	・生活時間の現状把握をする	有
		(2) 余暇時間の過ごし方	状況把握	・生活時間の現状把握をする	有
		(3) 今後希望する過ごし方	状況把握 施策反映	・生活時間の現状を把握し、要望を明らかにすることにより、施策に反映させる	有
学習状況	問4	(1) 学習活動の実施	状況把握	・学習活動の現状を把握する	有
		(2) 学習内容	状況把握	・学習活動の現状を把握する	有
		(3) 学習方法	状況把握	・学習活動の現状を把握する	有
		(4) 学習頻度	状況把握	・学習活動の現状を把握する	有
		(5) 学習成果の活用	状況把握 施策反映	・学習活動の成果活用の現状を把握する ・要望を明らかにし、施策に反映させる	有
		(6) 発表(活用)回数	状況把握	・学習活動の現状を把握する	有
		(7) 学習しない(できない)理由	状況把握 施策反映	・理由を明らかにし、要望を推測して施策に反映させる	有
	問5	学習の達成度	状況把握 施策反映	・達成度に対する欲求を把握する ・要望を明らかにし施策に反映させる	有
問6	リカレント(学び直し)について	状況把握 施策反映	・理由を明らかにし、要望を推測して施策に反映させる	無	
要望	問7	(1) 行事に参加しやすい曜日	施策反映	・理由を明らかにし、要望を推測して施策に反映させる	有
		(2) 行事に参加しやすい時間	施策反映	・理由を明らかにし、要望を推測して施策に反映させる	有
指導者	問8	(1) 指導者の有無	状況把握	・学習活動における指導者の現状を把握する	有
		(2) 指導者への満足度	状況把握 施策反映	・現状を把握し、要望を明らかにし、施策に反映させる	有
		(3) 指導者無しの理由	状況把握 施策反映	・理由を明らかにし、要望を推測して施策に反映させる	有

		質問内容	調査目的	詳細	前回	
施設・設備	問9	(1)	既存施設の利用状況	状況把握	・既存施設の認知度・利用状況を把握し、事業を見直す	有
		(2)	既存施設の満足度	状況把握	・既存施設に対する満足感・充足度を明らかにする	有
		(3)	既存施設の不満点	施策反映	・既存施設に対する要望を明らかにし、施策に反映させる	有
		(4)	施設を利用していない理由	状況把握 施策反映	・理由を明らかにし、要望を推測して施策に反映させる	有
	問10	新施設設置の要望	状況把握 施策反映	・理由を明らかにし、要望を推測して施策に反映させる	有	
問11	学校施設の活用	状況把握 施策反映	・学校施設に対する要望を明らかにし、施策に反映させる	有		
情報	問12	情報の入手方法	状況把握 施策反映	・市や各団体が行っている広報活動の効果をはかる ・市民の情報の入手方法を知ることにより、広報や普及・啓発活動の見直し及び改善を図る	有	
認知度	問13	生涯学習の認知度	状況把握 施策反映	・市民の認知度をはかり、現事業の見直しと改善をはかる	有	
	問14	生涯学習事業の認知度	状況把握 施策反映	・市民の認知度をはかり、現事業の見直しと改善をはかる	有	
要望	問15	市への期待	施策反映	・市に対する期待を明らかにし、施策に反映させる	有	
	問16	個人が抱える問題	施策反映	・市民が抱える問題を明らかにし、有効な施策を策定する	有	
	問17	個人が抱える状況	施策反映	・市民が抱える問題を明らかにし、有効な施策を策定する	無	
その他	問18	学習目的	施策反映	・理由を明らかにし、要望を推測して施策に反映させる	無	
	問19	自由意見	施策反映	・アンケート項目では明らかにならない問題や要求を顕在化させ、施策に反映させる	有	

第3次中野市生涯学習基本構想策定に係るアンケート調査概要(団体向け)

- 1 調査対象
現在、市内施設を利用して活動している団体(100団体程度)
- 2 調査方法
(1) 代表者に対して郵送にて調査用紙を配布する。
(2) 封入のうえ、利用している施設に提出する。
- 3 調査項目(選択方式・一部記入)

		質問内容	調査目的	詳細	前回	
基礎項目	問1	(1) 活動内容	状況把握	・生涯学習活動の実施状況の把握 ・団体の性格を把握し、他項目との組み合わせによって現状等を分析する	有	
		(2) 目的	状況把握	・生涯学習活動の実施状況の把握 ・団体の性格を把握し、他項目との組み合わせによって現状等を分析する	有	
		(3) 構成人数	状況把握	・生涯学習活動の実施状況の把握 ・団体の性格を把握し、他項目との組み合わせによって現状等を分析する	有	
		(4)	① 活動状況(回数)	状況把握	・生涯学習活動の実施状況の把握 ・団体の性格を把握し、他項目との組み合わせによって現状等を分析する	有
			② 活動日	状況把握	・生涯学習活動の実施状況の把握 ・団体の性格を把握し、他項目との組み合わせによって現状等を分析する	有
			③ 活動時間	状況把握	・生涯学習活動の実施状況の把握 ・団体の性格を把握し、他項目との組み合わせによって現状等を分析する	有
			④ 指導者	状況把握 施策反映	・団体の性格を把握し、他項目との組み合わせによって分析をする ・現状を把握し、要望を明らかにすることにより、施策に反映させる	有
活動状況	問2	活動における問題点	施策反映	・学習活動環境の問題点を明らかにし、施策に反映させる	有	
	問3	学習成果の活用	状況把握 施策反映	・学習活動の成果活用の現状を把握する ・要望を明らかにし施策に反映させる	有	
	問4	(1) 学習成果の発表の有無	状況把握	・学習活動の成果発表の現状を把握する	有	
		(2) 発表回数	状況把握	・学習活動の成果発表の現状を把握する	有	
		(3) 発表未開催の理由	状況把握 施策反映	・学習活動の成果発表の現状を把握する ・要望を明らかにし施策に反映させる	有	
施設・設備	問5	既存施設の利用状況	状況把握	・各施設の認知度・利用状況を把握し、事業を見直す	有	
	問6	既存施設の満足度	状況把握	・既存施設に対する満足度・充足感を明らかにする	有	
	問7	既存施設の不満点	施策反映	・既存施設に対する要望を明らかにし、施策に反映させる	有	
	問8	新施設設置の要望	施策反映	・既存施設に対する要望を明らかにし、施策に反映させる	有	
	問9	学校施設の活用	施策反映	・学校施設に対する要望を明らかにし、施策に反映させる	有	
情報	問10	講座のPR方法	状況把握	・各団体が行っている広報活動の現状を把握する	有	
	問11	自団体のPRの満足度	状況把握 施策反映	・各団体の広報活動の現状を把握し、広報への要望を推測する	有	
要望	問12	市への期待	施策反映	・市に対する期待を明らかにし、施策に反映させる	有	
その他	問13	自由意見	施策反映	・アンケート項目では明らかにならない問題や要求を顕在化させ、施策に反映させる	有	